

研究委員会 2024 結果および 2025 計画・組織

組織 計 7 名 * 順不同・敬称略

メンバー	氏名	理事/ 会員	所属
委員長	青木 稔	理事	文化ファッション大学院大学
事務長	鶴 鉄雄	会員	上田学園
委員	五月女由紀子	理事	杉野服飾大学（※2024 年 10 月に退会）
	平野 大	会員	国際ファッション専門職大学
	岡田 絵梨奈	会員	香蘭女子短期大学
	森本美紀	会員	和洋女子大学
	宋 ユキ	会員	文化ファッション大学院大学

活動報告

目標	本委員会は学会活性化の見地から、研究者ファーストをテーマに日本の専門職教育の体系化に役立てることに重点を置きながら、国内外の文献研究とファッション企業の事例研究を組み合わせ研究していく。ファッション AI 時代を生き抜くことができる教育カリキュラムの開発が急務となっている現在、本研究会では国際標準に向けて、日本のファッションビジネス教育カリキュラムを研究し学会で提案していく。
2024 結果	2024 年度に計画した以下の項目について成果を達成することが出来た 本研究は現状分析と問題解決への方向性を合理的に研究するため、オンライン会議（Zoom）を行った。グループを必要に応じて 3 つに分け、「研究委員会」（2 回）・「リーダーミーティング」（3 回）・「合同研究会」（7 回）とオンライン会議（Zoom）を行った。 また、各個人の個別研究を実施した。 ＜2024 計画項目と報告＞ ① 初年度と同様に研究ファーストをテーマに活動 ② 2024 年 11 月のファッションビジネス学会全国大会にて発表 ③ 2025 年度にファッションビジネス学会主催マネジメント教育セミナー「学術と実務でデザインする未来のファッション」としてシンポジウム・セミナーの実施準備 ④ファッションビジネス学会全国大会発表について 【2 クール：14：00～】 イノベーションを起こせる人材育成（研究委員会報告） - ファッションマネジメント教育の重要性 - 発表者：山本ひとみ 神戸国際大学 【5 クール：15：30～】 フランスのファッション教育機関における専門職教育制度に関する研究（研究委員会報告） 発表者：平野 大 国際ファッション専門職大学 ＜2024 年度研究の総合結果＞ 前年度の「企業の採用状況から分析する修士号・博士号取得者に関するジョブ型雇用の重要性」の研究により、グローバルスタンダード時代における企業側の修士号・博士号取得者への雇用ニーズが高まってきていることが明らかとなった。（特に外資系の中途採用）この分析に基づき、「海外の文献分析と産学官連携事例から考察する日本のジョブ型カリキュラム案」の研究では、ファッション経営におけるビジネスプロセスを学術的に体系立

	てた「上位概念」の基準がいまだに確立されていないことも明らかとなった。したがって、本研究の最後に国際標準レベルを目指した「ジョブ型カリキュラム案」を提案した。 以上の研究成果から、外資系企業が求める人材を育成する教育機関が日本にほとんど存在しないということである。そのため、グローバル化と持続的な成長を支えるための教育機関の統合やジョブ型カリキュラムの推進が急務である。そして、国内外のファッション企業の成長に必要な人材育成を、リカレント教育含めて実行することが重要だと考えられる。そのためには、最初にその教育を指導する教員、つまり研究者の質向上から取り組むことが重要である。現在、日本の大学ではファッションビジネスに特化した修士、博士号の取得が困難であるため、学生や研究者は経済学、経営学の修士、博士号を取得せざるを得ない。したがって、ファッションビジネスに関する実践的な学問を修士、博士レベルで学ぶためのリカレント教育の仕組みが必要である。今後、学生や研究者がジョブ型就職環境に参加できるような体制を、産学連携を通じて構築することが求められる。そのために、2024 年度は関西支部の「ファッション経営学カリキュラム研究会」と連携する形で合同研究を行うこととする。 研究としては「デジタル・ファッションメディア・マネジメント」「ファッションテクノロジー・マネジメント」「ファッションコーポレート・マネジメント」という 3 つのテーマに取り組み、「マネジメント」レベルの教育内容を構築する。さらに、研究発表した「リカレント教育の仕組み案」を実現するためのステップとして、最初にジョブ型カリキュラムに基づいた「マネジメント教育セミナー」をスタートさせ、セミナー参加者の意見を参考にしながらリカレント教育の構想を練り上げることとする。
2025 計画	年度の前半は、関西支部の「ファッション経営学カリキュラム研究会」と連携する形で合同研究を行ないマネジメント教育セミナーのタイトルとして「次世代ファッション人材を生み出すイノベーション教育」（仮）を 2025 年 9 月 8 日（月）神戸国際大学にて行う。そのための準備期間とする。セミナーは対面、オンラインのハイブリッドとして行い終了後は、参加者にアンケート調査を行い年度後半は、リカレント教育の構想を発展させる。また、日本のファッションビジネス教育カリキュラムを研究するために委員を増員させることを検討、実施する。

以上